

# PARTNER

PARTNER

2023.3.24 発行

No. 44

主な内容

- 男女で共に生きる喜びを楽しく語ろう
- 市民の日に出店しました！
- 人権・男女共同参画を考える会
- 女性に対する暴力をなくす運動期間
- 女性のための悩み相談室

発行 はだの市民が創る男女共同社会推進会議

事務局 秦野市役所くらし安心部市民相談人権課  
秦野市桜町 1-3-2 TEL.0463-82-5128 FAX.0463-82-2001

E-mail s-soudan@city.hadano.kanagawa.jp

## プロフィール

- 1959年12月、東京都生まれ。
- 1979年、林家こん平に入門。  
その後(社)落語協会・前座入り、ニツ目昇進を経て1995年に真打昇進。  
2003年から現在まで全国700か所以上で講演を行い、楽しく分かりやすい講演は年齢を問わず人気。
- YouTube「うんチャンネル」では様々な楽しい動画を配信中。



令和4年6月25日秦野市本町公民館多目的ホールで、落語家の林家うん平師匠をお招きして「男女共同社会フォーラム2022」を開催しました。  
コロナ禍により60名の参加者となりましたが、ユーモアいっぱいの話に客席から笑いがあふれました。



講演が始まり、うん平師匠のテンポの良い話が始まると、会場は一気に話の世界に引き込まれ、まるでその場に居るかのように情景が目に浮かんできました。  
1995年に真打に昇進した7年後の2002年に、こん平師匠のもとへ京都からお弟子さん志望の女性がやってきたというお話から一部を紹介します。  
江戸時代から続く落語家の世界において、男性と違って教えるにくいということもあり、女流の落語家を弟子にとるのはどうかと思っていたところ、師匠から「1年間お前が面倒をみる」と言われます。  
妹弟子だろうが修行は「男」として過す厳しい日々。3か月が過ぎて、暮れ正月に実家へ2週間ほど帰るなさいと片道切符で送り出します。  
しかし、戻ってきたときに、両親と相談したが、やはり続けたという決



意を聞き、その時に今度は育て上げようと腹をくくり、1年間教えました。  
育っていく妹弟子との関わりから、高座に上がったとき、男性、女性の性別に関係ない色々な表現があり、男女共に切磋琢磨し、芸を磨いていく時代になったということをも自分自身が体験し学びました。  
落語界だけでなく色々な社会でも、男女が共に語り合いながら、楽しく自分ができることを生かし、得意ではない部分を補い合って、社会を形成していく、そういう時代が一番必要ではないでしょうか。

## 心を動かそう

ストレス発散のためには「心を動かすこと」が大切であり、言葉は心を動かす大きなアイテムであるというお話を伺いました。

終盤は創作落語で、たくさん笑って心が動く素敵なお話をしました。

## 参加者の声

生い立ちの話や、男性社会の中で妹弟子の面倒をみることに感じたことが印象に残りました。

ご自身の経験からのお話が聞けて大変有意義でした。

言葉を使って心を動かすことでストレス解消をするというお話は「なるほど」でした。

落語は初めてでしたが、とても分かりやすく楽しく笑いました。

心が動いた言葉、積極的に使っていきましょう

いただきます

ごちそうさまでした

自分が生きるために、生きとし生けるものの命をいただいている。食べる時、食べ終わったときに繰り返し、食と、どれだけが動くことか。

ありがとうございます

何かをしてもらったときに「ありがとう」と伝えることは言われた方も嬉しい。



# 11/3 市民の日に出店しました!

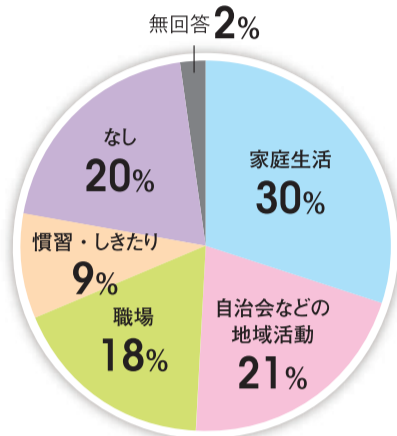
男女共同参画についてのアンケートに答えてくれた方へペットボトル飲料を1本50円で販売しました。「はだの市民が創る男女共同社会推進会議」の活動を知ってもらい、「男女共同参画社会」への関心を高めることを目的に、委員が一丸となってアンケートや販売を行いました。おかげさまで750本を完売し、アンケートも499名の方にご協力いただきました。今後の活動に調査結果を活かしていきます。ありがとうございました。

**世界と日本**

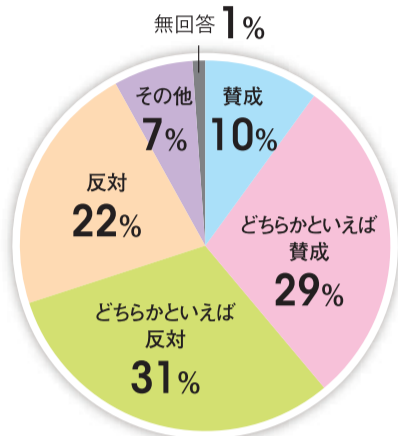
各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数2022において、「経済」「教育」「健康」「政治」の4分野の総合で、日本は146か国中116位と先進国の中で最低レベルの結果となっています。特に政治と経済の分野で順位の低さが目立ちます。

アンケート調査の結果

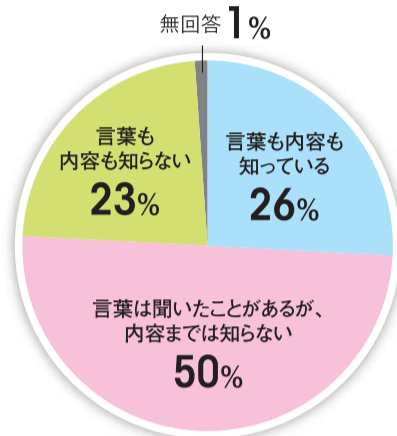
Q 次の分野において、男女平等になっていると感じるものはどれですか? (複数回答可)



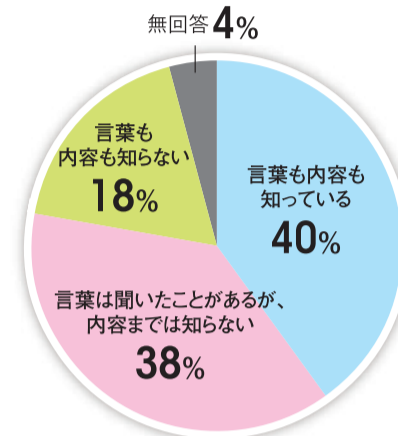
Q 男性は仕事を優先し、女性は家事・育児を優先した方が良い。



Q 「ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)」(※1) という言葉と内容を知っていますか?



Q 「LGBTQ (セクシュアルマイノリティ)」(※2) という言葉と内容を知っていますか?



(※1) 「ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)」とは、「仕事」と「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のこと。  
 (※2) 「LGBTQ (セクシュアルマイノリティ)」とは、同性又は同性と異性の両方に恋愛感情を持つ人や、自分の性に違和感がある人などのこと。これ以外にも様々な性のあり方があります。

## 11/26 No Border 歌とダンスでみんなをつなげよう

人権・男女共同参画を考える会 2022



キーワードは **多様性**

人種や性別、障がいの有無などにとらわれることなく、お互いの違い (多様性) を認め合おう

153名の来場者を迎えて人権作品の表彰式と、天道さん、北村さんによる歌とダンスのライブを開催しました。



天道 清貴

シンガーソングライター。MISIAに楽曲「あなたにスマイル」を提供する他、全編手話でのミュージックビデオ「はじまりはありがとう」を作成。また、LGBTQの当事者として、色々な人が生きやすい世の中を作っていけたらという想いを曲に込め、歌で届けています。

自己紹介・活動紹介



北村 仁

「手話とダンスで世界をつなぐ」をテーマに、手話でダンスをしながら音楽を目で見えるようにして伝える活動をしています。聴こえる人聴こえない人、障がいの有無に関わらずエンターテインメントを楽しめる、そんな空間作りの活動を広げています。

- 参加者の声
- 若い方のこういう活動には感激します。うれしくなりました。天道さんの歌声にはとてもいやされます。北村さんの踊りも素敵です。
  - ◆ 受賞された子ども達が表彰されたことよって、人権について今後考えるようになると思うと、もっと多くの子ども達に参加してもらいたい。
  - すばらしい公演だったので、もっと多くの子ども達、市民に (PR) 参加してもらいたい。

## 女性に対する暴力をなくす運動期間



11月12日～25日の期間中、市役所の駐車場フェンスに横断幕を掲げ、本庁舎入口にパープルリボンで飾ったツリーを飾り、その他にも啓発ブースや図書館で関連本を紹介するコーナーも設置しました。

「パープルリボン」には、女性に対するあらゆる暴力をなくしていこうというメッセージが込められています。

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアルハラスメント等、女性に対する暴力は決して許されない行為です。

女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを届けています。



## 女性のための悩み相談室 (秦野市)

～相談費用は無料・秘密は厳守します～

- 相談日** 毎週月～木曜日、第2土曜日 (祝日・年末年始を除く)
- 相談時間** 午前10時～正午、午後1時～3時
- 相談内容** 夫婦、パートナー、家族、職場の問題など女性の悩み全般
- 相談方法** ①電話相談 上記の相談時間内に直接お電話ください。  
【専用電話】0463 (83) 1812
- ②面接相談 前日までにお申込みください。  
【予約電話】0463 (82) 5128 (直通)

※第2土曜日は、電話相談、面接相談ともに事前予約制です。